

単元指導計画 (例)

単元名	中学校2年 Unit3 My Future Job (NEW HORIZON English Course2 東京書籍)
単元の目標	友達や先生に来月行われる職場体験学習について知ってもらうために、インタビュー形式のやり取りの中で、簡単な語句や文を用いて思いを伝えたり、尋ねたりすることができる。「話すこと[やり取り]」
新出の言語材料	不定詞(原因を表す副詞的用法, 目的を表す副詞的用法, 名詞的用法) It to 文構造
既習表現	want to (小5~) can (小6~) be going to (中1)

○単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〔知識〕</p> <p>不定詞や It to 文構造を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>〔技能〕</p> <p>不定詞や It to 文構造を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、大切だと思ふことを伝えたり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身に付けている。</p>	<p>友達や先生に来月行われる職場体験学習について知ってもらうために、インタビュー形式のやり取りの中で、簡単な語句や文を用いて思いを伝えたり、尋ねたりしている。</p>	<p>友達や先生に来月行われる職場体験学習について知ってもらうために、インタビュー形式のやり取りの中で、簡単な語句や文を用いて思いを伝えたり、尋ねたりしようとしている。</p>

○の領域…学習状況を確認する  
□の領域…記録に残す評価を行う

時数	本時の目標	◇主な学習活動 [ ]は教科書に提示されている活動	Small Talk の内容 ★指導する対話表現	主な発問と分類		評価の観点			本時の評価規準
				考え形成発問 a:言語材料の使用 b:題材についての考え c:考えの共有と再考 活用発問 d:内容構成 e:英語表現の工夫 f:コミュニケーションスキル	知・技	思・判・表	態・度		
1	職場体験学習について、体験先へ行きたい理由を伝え合うことができる。	p37 ◇単元の目標の提示 ◇新出文法導入 (オーラルイントロダクション) ◇[Practice]	What do you want to be in the future? -I want to be ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Why?)	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>〔考〕 a: Why do you study English? -To talk with American people.</p> <p>単元の目標の提示時の発問</p> <p>〔活〕 d: 「職場体験学習について友達や先生に伝えるためには、具体的にどういったことを伝えれば良いですか。」-そこに行きたい理由, 将来の夢など f: 「友達や先生とやり取りをするときに大切なことは何ですか。」-アイコンタクト, 相づちなど</p>			単元を通して評価を行う	<p>〔や〕 職場体験学習について、体験先へ行きたい理由を伝え合っている。</p>	
2	本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p37 ◇新出単語の導入 ◇対話文の内容理解 ◇対話文の音読練習	What do you like to do? -I like ~ing. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: When do you ~?)	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>〔考〕 a: Why did you join ~ club(team)? -To enjoy playing ~.</p> <p>〔活〕 f: 「友達や先生の話していることがわからないとき、どうすればよいですか。」 -もう一度言ってもらおう</p>				<p>〔読〕 本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p>	
3	中学校生活でうれしいと感じることを伝え合うことができる。	p38 ◇新出文法導入 (オーラルイントロダクション) ◇[Practice]	Where do you want to go in the future? -I want to go to ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Why do you want to go to ~?)	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>〔考〕 a: Are you happy to study? -I'm happy to ~.</p> <p>〔活〕 f: 「自分が言いたいことが言えないとき、どうすればよいですか。」-ジェスチャー</p>				<p>〔や〕 中学校生活でうれしいと感じることを伝え合っている。</p>	
4	本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p38 ◇新出単語の導入 ◇対話文の内容理解 ◇対話文の音読練習	Where is your favorite place in our town? -I like ~./My favorite place is ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Why do you like it?)	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>〔考〕 a: Are you happy to go to workexperience? -I'm happy to ~.</p> <p>〔活〕 e: 「自分の言いたいことが相手に伝わっていないとき、どうすればよいですか。」-もう一度伝える</p>				<p>〔読〕 本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p>	
5	夢実現のためにしていることなどについて情報を整理して伝え合うことができる。	p39 ◇[Listen] ◇[Speak & Write]	What do you want to be in the future? -I want to be ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Why?)	<p>[Speak &amp; Write]時の発問</p> <p>〔活〕 d: 「職場体験学習について友達や先生に伝えるためには、具体的にどういったことを伝えれば良いですか。」 -そこに行きたい理由, 将来の夢など</p>				<p>〔や〕 夢実現のためにしていることなどについて情報を整理して伝え合っている。</p>	
6	目標や夢実現のためにすべきことを伝え合うことができる。	p40 ◇新出文法導入 (オーラルイントロダクション) ◇[Practice]	What is your hobby? -My hobby is ~. -I like to ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: How many ~ do you have?)	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>〔考〕 a: Do you have a lot of homework to do? -Yes, I do. I have a lot of homework to do.</p>				<p>〔や〕 目標や夢実現のためにすべきことを伝え合っている。</p>	
7	本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(形容詞的用法)の形・意味・用法を理解することができる。	p40 ◇新出単語の導入 ◇対話文の内容理解 ◇対話文の音読練習	What did you do last night? -I ~ last night. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: What time did you go to bed last night?)	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>〔考〕 a: Do you have housework to do? -Yes, I do. I have a lot of homework to do.</p>				<p>〔読〕 本文の内容を捉え、文脈の中で不定詞(形容詞的用法)の形・意味・用法を理解している。</p>	
8	大切なことや必要なことなどを伝え合うことができる。	p42 ◇新出文法導入 (オーラルイントロダクション) ◇[Practice]	What are you going to do tomorrow? -I'm going to ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Who with?)	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>〔考〕 a: Is it fun for you to listen to music? -Yes, it is. It is fun for me to listen to music.</p>				<p>〔や〕 大切なことや必要なことなどを伝え合っている。</p>	
9	本文の内容を捉え、文脈の中で It to 文構造を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p42 ◇新出単語の導入 ◇対話文の内容理解 ◇対話文の音読練習	What do you want to be in the future? -I want to be ~. ★一言感想, 関連する質問 (質問例: Why?)	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>〔考〕 a: Is it important for you to study? -Yes, it is. It is important for me to study.</p>				<p>〔読〕 本文の内容を捉え、文脈の中で It to 文構造を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p>	
10	友達と職場体験について尋ね合うことができる。	◇パフォーマンステストの準備	【最終の言語活動】 S1: I want to go to ~ on the career day? S2: Oh, really? Why? S1: I want to be a ~ in the future. I want to learn many things there. How about you? S2: I want to go to ~.					<p>〔や〕 単元の評価規準を参照</p>	
11	友達と職場体験について尋ね合うことができる。	◇パフォーマンステスト			〔や〕	〔や〕	〔や〕	<p>〔や〕 単元の評価規準を参照</p>	